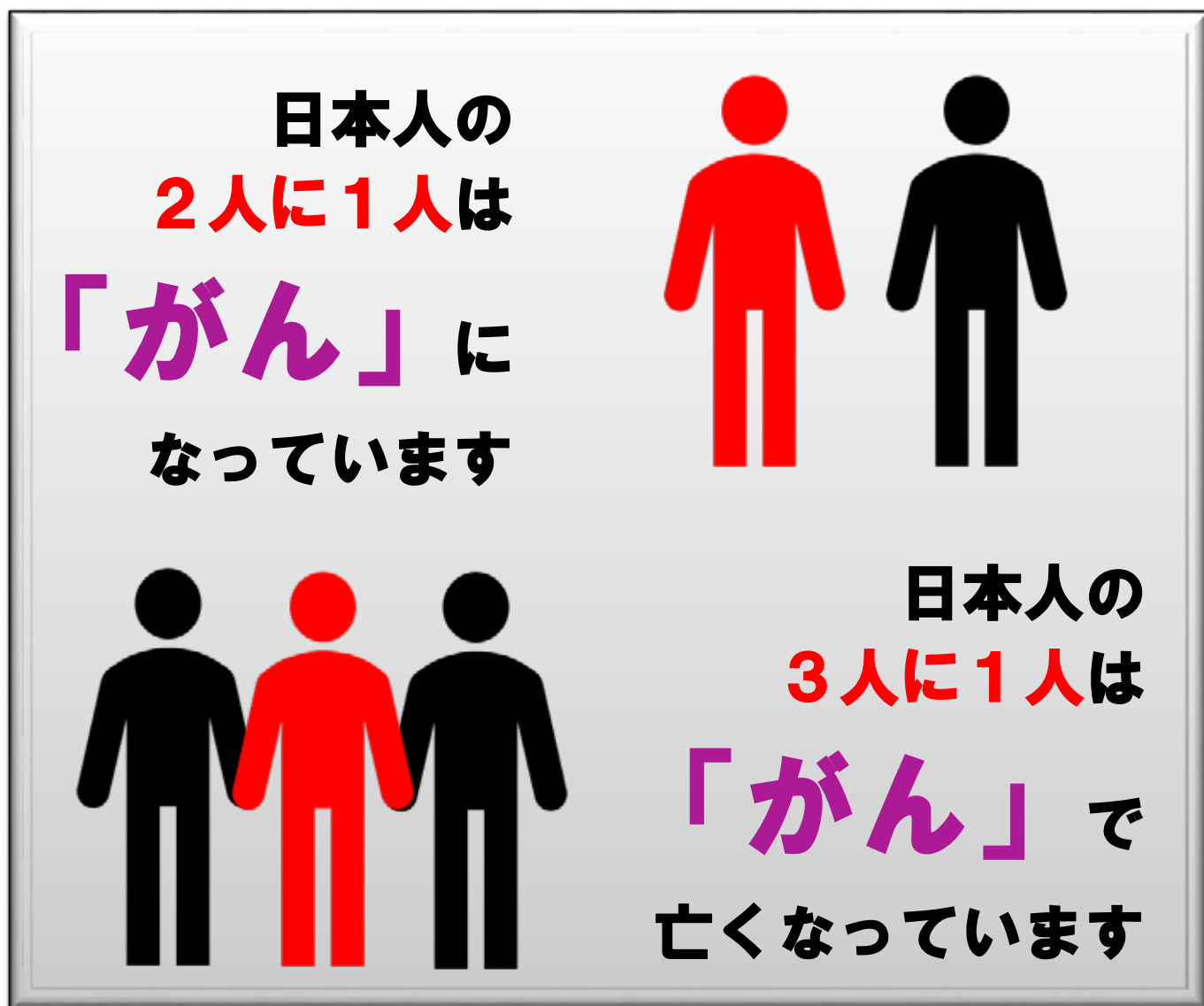


# 令和2年度がん対策推進事業実施報告書



滋賀県がん対策推進運動実行委員会「がん検診啓発テレビCM」より

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

# 目次

令和2年度がん対策推進事業実施報告書の発刊にあたって

## 実施内容

1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業	
(1) 実行委員会の開催	2
(2) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容	3
2. その他の啓発活動	10
3. 日本対がん協会 無料クーポン券利用数	10
協賛団体	11
滋賀県がん対策推進運動実行委員会委員	12

平素は、滋賀県がん対策推進運動実行委員会が進めます事業に、ご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当委員会は、平成25年度に滋賀県の呼びかけのもとで、がん患者団体や医療関係者、事業所、行政等の関係団体が参画し、協力して、県内のがん対策の普及啓発の推進に必要な事業を行うことを目的に立ち上げられ、関係団体それぞれが一体となって事業の推進に取り組むためのコーディネートの役割を果たしているところです。

がんは、日本人の2人に1人がかかると言われる身近な病気となり、新たな治療方法や治療薬の開発などにより、がんと向き合いながら日常生活を送る人も増える状況にある中で、がん対策の取り組みも多様となり様々に広がりつつあります。

一方で、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、私達の日常生活は大きな影響を受けています。がん検診についても受診控えや、地方自治体や企業の検診も中止ないし受診者数が制限されている事等により、受診者が減少しています。この状況が続けば、がんの早期発見者数が減少することにより進行がんとなって発見される事が増加し、治療法の選択も制限され今後死亡率が上昇することが危惧されます。

当委員会では、これまでリーフレット・グッズの配布や啓発CMのラジオ放送、学校訪問による啓発活動、がん検診受診啓発イベントを実施してまいりました。今年度からはSNSでの動画発信や啓発CMのテレビ放送、オンライン授業なども行ってまいりました。新しい取り組みが、がん対策をさらに大きく進める力となることを切に願っております。

最後になりましたが、事業の趣旨にご賛同をいただき、ご支援とご協力を賜りました協賛団体の皆さん、また、様々な活動にご尽力いただきました関係団体の皆さんに深く感謝申し上げますとともに、今後の活動につきましても引き続きご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年3月

滋賀県がん対策推進運動実行委員会  
委員長 小西 眞

## 実施内容

### 1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

(1) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

1) 第1回実行委員会

日時：令和2年7月6日（月） 14時～15時半 11名出席

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 1F大会議室

内容：○令和2年度滋賀県がん対策推進運動事業についての検討

○啓発動画等の企画について

- ・がん検診啓発テレビCM・ラジオCMを作成し、テレビはゴールデンタイムの大人向け番組、ラジオは朝の通勤時間帯で放送する。
- ・e-radio作成「防災ハンドブック」に啓発スローガンを掲載する。

○啓発資材の活用について

- ・リーフレット類、歯ブラシポーチのデザイン内容の確認

○各委員のがん対策取り組み状況

- ・コロナウイルス感染対策に応じた活動が必要で、啓発イベントができない状況である。
- ・Zoomでのセミナーを実施している団体もある。

2) 第2回実行委員会（リモート）

\*新型コロナウイルス感染防止対策としてZoomを利用しての会議

日時：令和3年3月1日（月） 14時～15時 11名出席

本部：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 1F大会議室

内容：○令和2年度 滋賀県がん対策推進運動事業実施結果について

○滋賀県がん対策推進運動事業 次年度の活動の方向性について

○協賛依頼団体について

○啓発資材の活用について

○がん検診スヌメ隊プロジェクトについて（子宮頸がん・乳がん無料検診）

- ・令和2年度はリモートの講演会が主で、啓発資材を対面で手渡す機会はほとんどなかった。
- ・令和3年度はテレビCM、SNS、折り込みチラシ等による啓発、日本対がん協会発行の「がん検診無料クーポン券」を活用した子宮頸がん・乳がん検診無料検診による受診啓発を行う。

(2)滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容

がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診活動をおこすことを目的として以下4つのプロジェクトからなる活動を実施した。

1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

①動画や活字で、見る人の心を動かすメッセージを発信

<テレビCM>

15秒間の啓発CMを作成し、9月～10月の2か月間でびわ湖放送にてCM35本放送するとともに、滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページに啓発動画を掲載した。

びわ湖放送 CM

日本人の2人に1人は「がん」になっています

日本人の3人に1人は「がん」で亡くなっています

**忘れないで！**  
**がん検診**  
詳しくはお住まいの保健センターにお問い合わせください

**滋賀県がん対策推進運動実行委員会**  
協賛団体（敬称略）  
一般社団法人 滋賀県医師会、ニプロ株式会社、株式会社メディック、社会医療法人誠光会 草津総合病院、滋賀県農業協同組合中央会、一般社団法人 近江八幡市蒲生郡医師会、一般社団法人 草津栗東医師会、一般社団法人 滋賀県高島市医師会、医療法人社団 昂会、医療法人社団 仁生会、滋賀県医師協同組合、住友生命保険相互会社 滋賀支社、日本生命保険相互会社 滋賀支社、日本電気硝子株式会社

※参考：URL：kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/

<ラジオCM>

9月～10月の2か月間に20秒間の啓発ラジオCM14本放送するとともに、滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページに啓発音声に掲載した。

エフエム滋賀 e-radio CM

女性	「がん検診 あなたを守る 新習慣」(リバーブ) 男性は40歳から、女性は20歳から受けられます健康だからこそ定期的に！
なまず	ほなまず、検診いこかあ〜
フナ	行かんでもわかる？ んなあふな！
男性	詳しくは、お住まいの市町のがん検診受付窓口まで滋賀県がん対策推進運動実行委員会でした

<エフエム滋賀「e-radio 防災ハンドブック企画」>

9月に配布される「防災ハンドブック」の広告欄にてがん検診受診・啓発を実施した。県内全226小学校3年生～6年生対象に配布・設置。

家族で読めやすい 防災ハンドブック  
新型コロナウイルス 2020 保存版

いつ受ける？ 声かけしよう がん検診  
滋賀県がん対策推進運動実行委員会  
滋賀県がん患者団体連絡協議会、  
一般社団法人 滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、  
アフラック生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、  
第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、  
住友生命保険相互会社、日本生命保険相互会社、  
中外製薬株式会社、株式会社滋賀銀行、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、  
滋賀県、公益財団法人 滋賀県健康づくり財団

②啓発ノベルティとリーフレットについて

がん検診に関するリーフレット（がん検診 2000 部、乳がんセルフチェック 2500 部）、滋賀県がん対策推進運動実行委員会の名入れをした冊子（がん読本 3350 冊）を作成した。

「いつ受ける？ 声かけしよう がん検診」のメッセージと実行委員会の名入れをした歯ブラシセット 2000 個を作成した。

以前に作成した啓発ノベルティとあわせて、実行委員会構成団体が実施する啓発活動で配布した。



<啓発ノベルティ配布状況>

	①リーフレット (がん検診)	②リーフレット (セルフチェック)	③冊子(がん読本)	④歯ブラシセット	⑤A5クリアファイル	⑥ティッシュ
滋賀県立総合病院		50	100	100	50	100
滋賀県歯科衛生士会	25	25	15	25	25	25
長浜市立長浜病院	50	50	21	150	100	100
滋賀医科大学医学部附属病院	100	100	25	50	100	100
公立甲賀病院	100	100	100	50	50	100
中外製薬株式会社					25	25
第一生命保険株式会社	1000	1000	1300	500		
住友生命保険相互会社	1020	670	600	1020	1000	405
東京海上日動火災保険株式会社			600			
滋賀県患者団体連絡協議会	100			100	100	200
NHK大津放送局	100					
滋賀県			454			
滋賀県健康づくり財団	5	5	5	5		
<b>合計</b>	<b>2500</b>	<b>2000</b>	<b>3220</b>	<b>2000</b>	<b>1450</b>	<b>1055</b>

<啓発資材の活用状況>

◎使用機会について

- ・病院等施設内に設置、検診受診者に配布
- ・がんと向き合う週間イベント、ピアサポーターフォローアップ研修会、乳がんサロンで配布
- ・職員スタッフの意識向上目的に配布
- ・保険営業活動時に配布

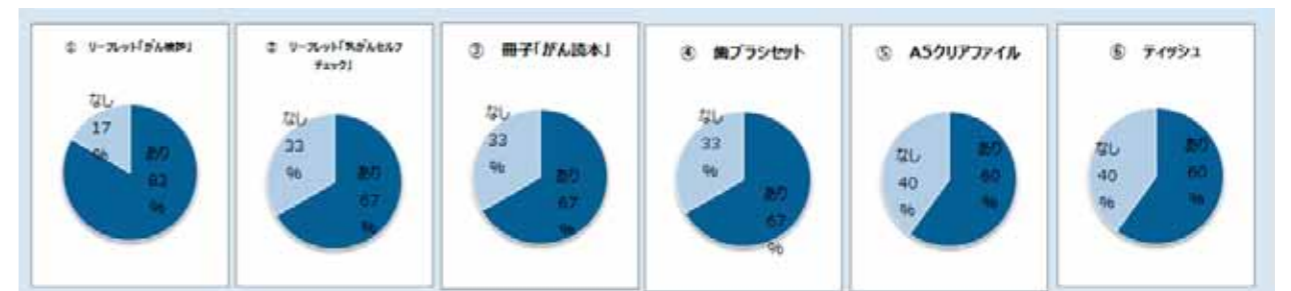
◎資材の残の有無について

各資材で約半数の団体で資材の残があった。



◎次年度の希望について

「がん検診」リーフレットへの希望が多く、約 8 割であった。その他の資材は約 6~7 割程度希望があった。



◎歯ブラシの啓発資材としての使用感について

- ・院内に設置するとすぐになくなるが、セミナー等の開催がなくなり直接配る機会が無くなっている。
- ・今年度は配布していないが、昨年度配布時は好評であった。
- ・保管時にやかさばるが、使いやすく好評でした。
- ・使いやすい。
- ・お客さまからは非常に好評です。
- ・印字が大きく、啓発のインパクトがある。

## 2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

小中学校でのがん教育実施後、受講者に家族等へ講義の感想、家族に伝えたいこと等をメッセージカードに書いてもらい、がん検診に関するリーフレットと一緒に家族等大切な人へ渡していただいた。メッセージカード・がん検診リーフレットの配布枚数は638枚であった。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、令和2年度は4校（うち2校はリモート）のみの実施となった。



<がん教育実施状況>

	実施日	実施校名	児童生徒数	メッセージカードリーフレット配布数	備考
1	R2.11.2	大津市立青山小学校	164	180	リモート開催（Zoom使用）
2	R2.11.4	大津市立青山中学校	167	180	
3	R2.11.30	豊郷町立豊日中学校	70	70	
4	R3.1.22	東近江市立能登川中学校	208	208	リモート開催（Zoom使用）

合計 609 638

## 3) がん検診ススめ隊プロジェクト

働く世代を対象にがん講座の出張セミナーを3回実施した。

実施先：介護福祉施設、県技能労務職員研修、訪問介護事業所



## 4) お知らせプロジェクト

### ①がんについての情報提供

滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページに構成団体や県内がん対策活動団体の活動を随時掲載した。また、がん検診に関する各種リーフレットを実行委員会にて更新し、ホームページへ掲載した。

滋賀県健康づくり財団健診センター、特定保健指導利用者に配布した。

<ホームページ URL>

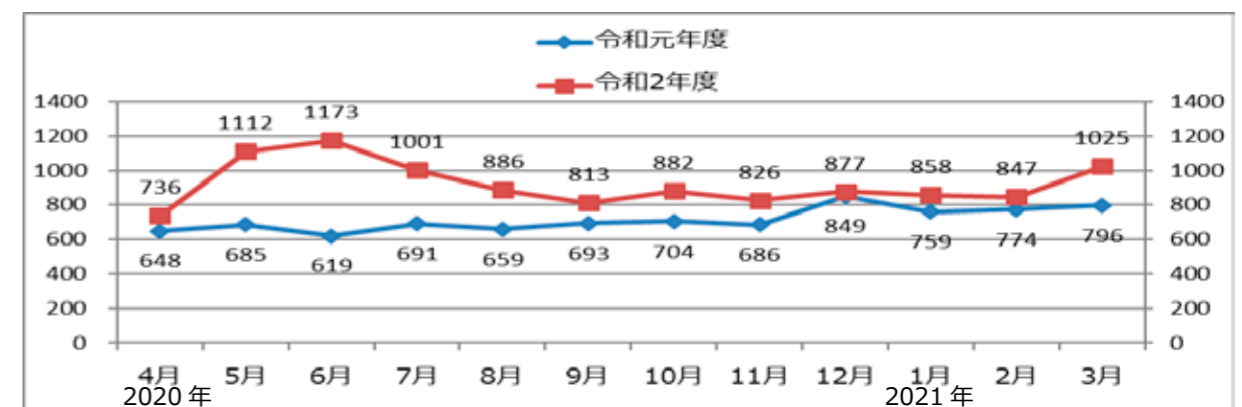
<https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>

<各種リーフレット>

- ・20歳になったら子宮頸がん検診
- ・乳がんってどんな病気？
- ・がん検診で要精密検査となった方へ
- ・子宮がんってどんな病気？
- ・受けましようがん検診
- ・従業員の健康は事業所の「力のみなもと」です
- ・がんになるかもしれませんリーフレット



<がん対策推進運動実行委員会ホームページアクセス数>



## ②がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内でがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染予防対策として、リモートでの参加枠を設けた。本部来場者とリモート参加者は Zoom を利用して意見交換等を行った。

日時：令和2年9月11日（金）10時～12時

本部：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 小会議室

参加団体：本部での参加 6団体

Zoom でのリモート参加 6団体

内容：・各団体今年度事業予定について  
各団体とも新型コロナウイルスの影響で活動の中止が相次ぎ、それによってがん患者が孤立していくことが課題となっている。  
・令和2年度滋賀県がん対策団体・民間等自主事業費補助金について  
・資金集めに関する情報提供  
寄付型自動販売機やクラウドファンディングの仕組みについて

### がん対策活動団体情報交換会参加団体

No.	団体名	No.	団体名
1	滋賀県がん患者団体連絡協議会	9	ピンクリボン長浜実行委員会
2	あけぼの滋賀	10	リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会
3	公益社団法人滋賀県臨床検査技師会	11	Lake Family（小児血液悪性腫瘍患者会）
4	滋賀肺がん患者会 肺ゆう会～しが～	12	滋賀県歯科医師会
5	よりよいがん医療をめざす近江の会	13	ピンクリボンひこね実行委員会
6	婦人科がん患者会 Sweet Pea	14	滋賀県健康寿命推進課
7	特定非営利活動法人 淡海かいつぶりセンター	15	公益財団法人滋賀県健康づくり財団
8	日本オストミー協会滋賀県支部		

## ③がん対策活動団体健康学習会

がん対策に取り組む団体の活動に有効な情報や健康に関する知識についての学習を通して、活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として実施した。

あけぼの滋賀と協力して乳がん患者の集いを2回開催した。

## 2.その他の啓発活動

リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学オンラインイベントに参加し、がんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、オンラインでの開催となった。

日時：令和2年10月24日（土）～25日（日）

開催：特設ホームページにて動画配信

配信内容：・日本対がん協会啓発動画「がんのミニ知識」

・子宮頸がん、乳がん無料検診のご案内動画



（ルミナリエ募金参加協力：健康づくり財団職員にてルミナリエバッグ記入）

## 3.日本対がん協会 がん検診無料クーポン券の活用

若い世代で増えている子宮頸がんや最も罹患者数の多い乳がん、それぞれの早期発見の機会となるよう、日本対がん協会が発行する「がん検診無料クーポン券」を活用し、がん検診を実施した。

検診実施機関：公益財団法人滋賀県健康づくり財団

対象者：滋賀県内に住む、今年度がん検診を受診していない方

実施数：子宮頸がん検診 3名

乳がん検診 14名

## 協賛団体

(敬称略)

一般社団法人 滋賀県医師会  
 ニプロ株式会社  
 株式会社メディック  
 社会医療法人誠光会 草津総合病院  
 滋賀県農業協同組合中央会  
 一般社団法人 近江八幡市蒲生郡医師会  
 一般社団法人 草津栗東医師会  
 一般社団法人 滋賀県高島市医師会  
 医療法人社団 昂会  
 医療法人社団 仁生会  
 滋賀県医師協同組合  
 住友生命保険相互会社 滋賀支社  
 日本生命保険相互会社 滋賀支社  
 日本電気硝子株式会社

## 滋賀県がん対策推進運動実行委員会委員

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
実行委員長	小西 眞	一般社団法人 滋賀県医師会
実行委員 副委員長	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	村田 昌史	滋賀県がん診療連携協議会
実行委員	原田 光将	アフラック生命保険株式会社 滋賀支社
実行委員	高橋 祐樹	東京海上日動火災保険株式会社
実行委員	徳田 由晃	株式会社 滋賀銀行
実行委員	坂本 須麻子	第一生命保険株式会社 滋賀支社
実行委員	藤田 良一	朝日生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	松本 千洋	中外製薬株式会社
実行委員	高橋 達也	住友生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	藤川 幸一	日本生命保険相互会社 滋賀支社
実行委員	山口 秀富美	びわ湖放送株式会社
実行委員	村松 泰	NHK 大津放送局
実行委員	藤田 恭子	滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課

### 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事務局

公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）内

〒520-0834 滋賀県大津市御殿浜6番28号

TEL : 077 (536) 5210 FAX : 077 (536) 5211

ホームページ : <https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>

E-mail : [hoken1@kenkou-shiga.or.jp](mailto:hoken1@kenkou-shiga.or.jp)



令和 2 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書

令和 3 年 3 月発行

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

事務局：公益財団法人滋賀県健康づくり財団  
〒520-0834  
滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号  
TEL:077 (536) 5210  
FAX:077 (536) 5211  
URL:<http://www.kenkou-shiga.or.jp>

\* この実施報告書は、滋賀県がん対策推進運動実行委員会 HP よりダウンロードが可能です